

面河ダム清掃活動（第1回）

令和7年7月26日(土)午前9:30から面河ダム公園周辺（愛媛県上浮穴郡久万高原町）で行われた道前道後土地改良区連合主催の面河ダム清掃活動(第1回)に 208 名(うち会員86名)が参加しました。

国営かんがい排水事業「道前道後平野地区」にて造成した、愛媛県と高知県の県境近くにある「面河(おもご)ダム」において、ダム公園周辺の清掃活動に参加しました。

主催者からは、安全第1を心掛け、熱中症に注意し、水分をこまめに摂取すること、30分毎に休憩をとること、“マムシ・蜂”にも注意すること等の諸注意のあと作業を開始しました。

当日は、作業開始前に小雨が降るなど、不安定な天気でしたが、延べ面積1ha 以上ある公園を、水の庭園、グラウンド、遊歩道等のブロックに分かれ、道前平野・道後平野の水源である面河ダムに感謝の気持ちも込め、除草作業等に汗を流しました。



参加者の集合写真



参加したNPOメンバー



作業状況



作業状況(背面はダム湖)